

# 魅惑的で啓蒙的なサイ

## ガーヤトリーグプタさんとの対話

### 第三部（後半）

#### サイ、私を気遣って下さる母

時を経て、私が結婚した後、インタビューの中で、スワミは私のためにマーンガルヤ（吉兆の装飾品）と時計を物質化して、それらを自ら私につけて下さいました。そして、大変良いアドバイスをして下さいました。スワミはおっしゃいました。

「良いですか、スワミの学生として、あなたに言っておきたいことがあります。母親と姑（義母）には違いがあります。法律によれば、姑はあなたのお母さん



なので、あなたは姑の面倒を見なければいけません」

「はい、スワミ。そうします。必ず面倒を見ます」と、私は言いました。娘が嫁ぎ先の家に行く時、どの母親も娘に言い聞かせる決まった事柄があります。スワミはこの時、神聖なる母親としての役目を果たして下さいました。

**RS:** では、あなたは五歳の時にパパ様の足跡を辿るとパパ様に約束されました。現在、あなたは二人のお嬢さんのお母さんです。その内の一人は、あなたが30年ほど前に通ったアナンタプールの女子大に在学中です。そこで、あなたは私生活と仕事の上で、どのようにご自分がスワミの足跡を辿ったとお考えですか？

**GG:** 私は二人の素晴らしい娘たちに恵まれました。プージタとローシニーです。スワミはクッパム家の多くの者に命名して下さいましたが、二人の娘と私はス

ワミから名前を頂く祝福は受けていません。それはたいしたことではありません。スワミは他に数多くの祝福を下さり、バランスをとって下さいましたから。

学生であることで、私たちは知識を得るだけでなく、常にスワミから教えられたあらゆる原則を実践するよう心がけています。例えば、「善いことを行い、善い人であり、善いものを見なさい」これはとても単純です。けれども、単純なように聞こえて、実践するのは大変難しいことです。

スワミが私をご覧になる時は、いつでも、「幸せでいなさい、幸せでいなさい」とおっしゃいます。そうです、幸せでいることは容易なことではありません。私は常に、これがない、あれがない、と不満を言い続けています。でも、これらは必ずしも必要なものではありません。本当に大切なものは、平和に満ちた環境です。

ある時、一人の帰依者が「Swami, I want peace, I want peace (スワミ、私は平安が欲しいです、平安が欲しいです)」と訴え続けていました。



スワミはただその帰依者をご覧になり、「『I (私)』と『want (欲しい=欲望)』を取り除きなさい。そうすれば『peace (平安)』が残ります！」とおっしゃいました。このように、心の中にあるエゴを完全に取り除けば、私たちは大変幸

せな、愛に満ちた人生を送ることが出来ます。スワミが私たちのために人生を通じて築き上げて下さったお手本に触発され、私たちは女性のグループを作っています。そのグループは癌センターや孤児院や老人ホームなどを訪問しています。基本的に、私たちは自分たちに出来る範囲内であれば、何でも実践するようにしています。しかし、私がこれらの活動を通じて習得した一番大切なことは「謙虚さ」です。そして、スワミから頂いた一番大きな贈り物は、85歳のご降誕祭の時に、スワミのために全てのお花のデコレーション〔装飾〕を任されるという機会を得たことです。

**RS:** 何という名誉でしょう！ マンディール（寺院）は毎日とても美しかったです。

**GG:** 五年間に亘り、私は勉強しました。本当に規模の大きな結婚式も幾つか手がけました。でも、これらの壁一面の花の装飾は、どれ一つとして私を満足させてくれるものではありませんでした。でも、スワミの「85-黄金の時代」の祝賀を記念する花の装飾を完成した時は大変幸せで、完全に満足していました。ですから、これはスワミから頂いた最高の贈り物なのです。これ以上、何を望むというのでしょうか？



**RS:** それは素晴らしい名誉ですね。花々の美しさは、実際にご降誕祭の間中、アシュラムの祝賀ムードを盛り上げていました。そして毎日、私たちは花を見るのを楽しみにしていました。あなたが花の装飾を変化させ、新たにしていたからです。それは本当に素晴らしいものでした。

クッパム家の四世代目にあたる年代として、あなたの人生においてなぜババの存在がそれほど重要だったのですか？

**GG:** それは、神が私たちの中におられることを知ったからです。まず、私たちは家族の一員として「彼」を受け入れ、「彼」のところに行きました。そして、「彼」の中に神性を見ることができました。なぜなら、スワミが私たちを助けて下さった数多くの出来事を体験したからです…スワミは叔母が癌に冒されていたのを助けて下さいました。父は事故に遭った時、命を助けて頂きました。

**RS:** 最近のことだと思いますが、ご家族として、ご主人とあなた、お子さんたちは厳しい選択と決断に迫られました。あなたは正しい決断に導いてもらえるようバヴがヴァンを頼りにしていましたね？ その時の体験を読者のために話して頂けますか？

「決してお金の後をついて行ってはいけない。お金があなたの後をついて来る」

**GG:** 私たちの神聖なる母は、学生である間だけ助けて下さるのではなく、卒業してからでさえ助けて下さいます…生涯に亘って助けて下さるのです。それは私が結婚して15年経った時に起りました。私は大変深刻な問題に直面し、途方に暮れていました。それはとても微妙な状態で、私は大変強い決断を望んでいました。



ですから私はスワミのところに来ました。私は言いました。「スワミ、もしあなたが手紙を取って下さるなら、それは正義が勝つことを表しています」それは家族の問題でした…家族には何千万ルピーもお金がありました、家にいると心の中に平安がありませんで

した。そこで、夫と私はお金か平安かどちらかを選ばなければならないことに気づいたのです。

私はスワミのところに来ました。スワミは正しい道を教えて下さっただけでなく、最良の道を教えて下さいました！ 私は尋ねました。

「スワミ、そこに留まった方が良いですか？ それとも出た方が良いですか？」  
「出なさい」とスワミはおっしゃいました。

私は何千万ルピーもお金を置いて来たことを後悔していません。スワミをより近くに感じられるようになり、心の平安も得たのですから。スワミはいつも「お金は来ては去ります。しかし、徳は来ては育ちます」とおっしゃいます。これは本当に、私たちの体験した真実なのです。スワミはいつも、「決してお金の後について行ってはいけません。お金があなたの後からついて来ます」とおっしゃいます。ですから今、私たちはスワミの安全な御手の中におり、スワミが私たちに正義を示して下さいましょう。

**RS:** そのことには全面的に同意します！他に何か読者に伝えたいことはありますか？スワミがあなたにあれほど興味を示されたことや、スワミのユーモアのセンス、スワミの喜びに満ちた精神についてはどうでしょうか？

### スワミの他にない語呂合わせの手法は象徴的な意味をもたらす

**GG:** スワミはまさに、歩くエンサイクロペディア(百科事典)のような方です。スワミの言葉遊びや語呂合わせや言葉の象徴的な意味は、普通の人にとっても本当に興味深いものです。

例えば、スワミは「テレビジョンはテレビシャムだ」と言われます。若者たちはテレビの画面に釘付けになっています。当然、テレビジョンはテレビシャムです。ビシャムとは毒のことです。テレビは確かに私たちの精神を毒で冒しています。休憩(レスト)ばかりしていると、最後には錆び付いて(ラスト)しまいます。

これらは私の心に入って来た単純な言葉です。スワミは多くの帰依者たちに(病気を)指摘しておっしゃいます。

「キャンサー(癌)があるのですか？私がキャンセルしましょう」これは、私の叔母、プレーマの身に起こったことです。スワミは叔母のキャンサー(癌)をキャンセルして下さいました。

それから、スワミが言葉で遊ばれた、ある滑稽な出来事をお話ししましょう。インタビュールームの中で、スワミはある家族の子どもに名前を付けておられました。母親は子どもの髪の毛を一房切るために、スワミに鋏を手渡しました。これは命名式の後にする一般的な習わしです。すると近くに座っていた一人の外国人が頭を垂れて頼みました。「スワミ、私の髪の毛も切って下さいませんか？」

スワミは直ちにお答えになりました。「私はババです。バーバー（理髪師）ではありません」

なんと素早いウィット（機知）でしょう！ スワミは素早く、かつユーモアに富んでおられます。これは他の者には真似の出来ないことです。神にのみに可能なことです。

**RS:** バガヴァン ババとの関係において、あなたの最後の回想は何でしょうか？

**GG:** もう一つ、スワミから頂いた恩寵があります。2000年に、私はスワミのご臨席の元でスピーチをするチャンスを頂きました。ここでも一つか二つ、ユーモアに富んだ事例がありました。

スワミの学生として、私はホテル（寮）、すなわちグルクルでの生活を紹介しました。私たちはそこでチャパティ（インドの薄焼きパン）の延ばし方や野菜の切り方を学んだのです。後の人生で、私たちはそれらを家庭の台所で実践するようになり、家族の者たちから褒められました。



そして、どれほどダルシャン（貴い方の姿を見ること）が素晴らしいものであったか、どれほどダルシャンから癒しや静寂を得ることが出来たか…これらをお話しした後、私は今でも、スワミの御前で行ったスピーチの最後の文章を思い出します。ここで、もう一度それを述べたいと思います：

「スワミ、多くのコンセントレーション（集中）と、コンシダレーション（思考）と、コンソリデーション（整理統合）と、コンフロンテーション（直面）の後、私はこの結論（コンクルージョン）に至りました。それは、この教育機関はただ学業を教えるだけでなく、私たちに変容を与え、完全さ（悟り）の道へ導いてくれるということです。スワミ、私たちは、ただ、あなたのコンパッション（慈悲）、コンパッション、コンパッションだけを待っています。それがなければ、この物質的な世の中で、私たちはただテンション（緊張・不安）、

## テンション、テンションのみに終わってしまいます」

これらの言葉をスワミの御前で発表したのです。スピーチが終わった後、スワミは立ち上がり、サイクルワント ホールを去られる前に私の方に歩いて来られ、ただ一言、素晴らしい言葉をかけて下さいました。

「チャーラ バーガ マートゥラーダーヴ」(あなたのスピーチは大変良かった)。これは、私がいつも祈っていた、スワミから受け取りたいと待ち望んでいたものでした。

**RS:** そして、私たちもスワミが言われた、「チャーラ バーガ マートゥラーダーヴ」(あなたのスピーチは大変良かった)に同感です。ガーヤトリーさん、あなたに来ていただき、あなたの思いを共有できたことに感謝します。ことに古き良き時代の、バガヴァンの少年時代のご様子が聞けたことに感謝します。読者の皆様に代わり、お礼の言葉を申し上げます。

**GG:** このような素晴らしい機会を与えて下さった、ラジオ サイ グローバル ハーモニー グループのすべての皆さんに感謝します。ありがとうございました。サイ ラム。

出典：[http://media.radiosai.org/journals/vol\\_10/01AUG12/04\\_gayatri\\_03.htm](http://media.radiosai.org/journals/vol_10/01AUG12/04_gayatri_03.htm)